

科目	人体の構造と機能 I 総論、血液・造血器、循環器				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	④松尾嘉禮 ④石原謙 ④松本興治				
実務経験	④医師(医療機関)				
ねらい	1. 人体の構造・名称・機能など人間の身体を系統的に理解するために必要な基礎知識を身につける。 2. 生命を保つために必要な機能と正常状態を学ぶことを通して、疾病の成り立ちと回復過程を理解するために必要な基礎知識を身につける。				
目標	1. 人体を構成している骨や筋、臓器等の位置・名称・構造を知り、それらが人体の生命、生活になぜ大切なのかについて学ぶ。 2. 人間の生命を保つために必要な機能と正常状態を系統別に学ぶ。				
授業計画					
回	内容				
1～3	<p>総論</p> <p>(1)解剖学、生理学</p> <p>(2)解剖学的用語</p> <p>(3)ホメオスタシス</p> <p>(4)フィードバック機構</p> <p>(5)細胞と組織</p>				
4	<p>血液・造血器</p> <p>(1)血液の成分と機能</p>				
5～15	<p>循環器</p> <p>(1)心臓の構造と機能</p> <p>(2)血管の形態と機能</p> <p>(3)リンパ系</p>				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 各講師が各々の担当領域について終講時に筆記試験を行った結果及び平素の学習状況を総合して 100 点満点で評価する。各試験、60 点以上を及第点とする。				
教科書	<p><u>共通</u></p> <p>人体の構造と機能①解剖生理学:医学書院</p> <p>『系統看護学講座』準拠 解剖生理学ワークブック:医学書院</p>				
	<p><u>血液・造血器</u></p> <p>成人看護学④血液・造血器:医学書院</p>				
	<p><u>循環器</u></p> <p>成人看護学③循環器:医学書院</p> <p>疾病の成り立ちと回復の促進①病理学:医学書院</p>				